

新年の御挨拶



鶴見税務署長 福永 秀文

新年明けましておめでとうございます。

令和7年の年頭に当たり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

大河内会長をはじめ役員並びに会員の皆様方には、平素から税務行政の円滑な運営に対しまして、深い御理解と格別の御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

貴会におかれましては、青色申告制度の一層の普及並びに記帳水準の向上を図るための活動に加え、インボイス制度の定着や相続税・贈与税に関する各種講習会の開催など、制度の周知・広報にもお力添えをいただきました。さらには、「つるみ臨海フェスティバル」やJR鶴見駅前での「街頭広報」など、6団体共催で行われた税の広報活動にも積極的に取り組んでいただいておりますこと、重ねて御礼申し上げます。

さて、間もなく確定申告の時期を迎えます。確定申告期は、多くの国民が税務行政に接する機会であり、極めて重要なものと考えております。申告書作成会場内に例年設置しております「青色コーナー」の運営につきましても、昨年引き続き御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。併せて、会員の皆様方には、次々と利便性が向上していくスマホ申告をはじめとするe-Taxやキャッシュレス納付をご利用いただきますようお願い申し上げます。

令和7年は、十干十二支で「乙巳（きのとみ）」の年です。経済・社会情勢が大きく変化していく中で、脱皮を繰り返す蛇のごとく物事を不断にアップデートさせながら努力を重ね、しなやかに伸びて花を咲かせる草木のごとく成長する、そんな1年が予感されます。

令和7年が会員の皆様方、そして貴会にとって良い1年になることを心より祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。